



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月14日

上場会社名	株式会社サンリツ	上場取引所	東
コード番号	9366	URL	https://www.srt.co.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	柴本 守人
問合せ先責任者	(役職名) 執行役員経営企画本部長	(氏名)	熊倉 真由美 TEL 03-3471-0011
定時株主総会開催予定日	2026年6月24日	配当支払開始予定日	2026年6月25日
有価証券報告書提出予定日	2026年6月23日		
決算補足説明資料作成の有無	無		
決算説明会開催の有無	有 (機関投資家・アナリスト向け)		

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	20,532	2.0	1,035	0.1	987	23.1	687	46.8
2025年3月期	20,122	3.7	1,034	19.6	802	2.0	468	△18.2

(注) 包括利益 2026年3月期 655百万円 (△43.8%) 2025年3月期 1,167百万円 (53.0%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	122.29	119.42	5.8	3.8	5.0
2025年3月期	83.88	81.90	4.2	3.5	5.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 ー百万円 2025年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	26,728	12,311	45.4	2,154.32
2025年3月期	24,674	11,796	47.2	2,078.24

(参考) 自己資本 2026年3月期 12,146百万円 2025年3月期 11,634百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	1,285	△4,482	1,825	2,382
2025年3月期	1,663	△1,231	1,061	3,803

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	ー	0.00	ー	31.00	31.00	173	37.0	1.6
2026年3月期	ー	0.00	ー	36.00	36.00	202	29.4	1.7
2027年3月期(予想)	ー	0.00	ー	38.00	38.00		30.5	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,500	5.5	400	△2.1	300	△16.0	190	△17.6	33.77
通期	22,000	7.1	1,350	30.4	1,050	6.3	700	1.7	124.42

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	6,006,373株	2025年3月期	6,006,373株
2026年3月期	368,093株	2025年3月期	408,093株
2026年3月期	5,625,972株	2025年3月期	5,587,445株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

2026年3月期の個別業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	18,584	5.9	952	52.8	977	169.8	706	661.1
2025年3月期	17,547	5.0	623	0.8	362	△29.5	92	△73.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	125.49	122.55
2025年3月期	16.60	16.21

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	24,538	10,505	42.6	1,854.90
2025年3月期	21,720	9,777	44.8	1,738.16

(参考) 自己資本

2026年3月期

10,458百万円

2025年3月期

9,730百万円

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済状況は、米国通商政策による影響を受けながらも、内需を中心として緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、国内における物価上昇や、中東をはじめとする不安定な海外情勢、変動的な米国の政策動向等、先行き不透明な状況が継続いたしました。

物流業界におきまして、国際貨物は、引き続き自動車関連の海上輸出が減少傾向にありますが、AI関連需要を背景に半導体関連の航空輸出は堅調に推移いたしました。国内貨物は、生産関連貨物と建設関連貨物の不調が影響し、低調な推移となりました。

このような事業環境の中、当グループは、中・長期的ビジョン「オペレーションからソリューションへ」のもと、2023年7月に策定した3ヵ年の中期経営計画（2024年3月期～2026年3月期）において、顧客の真のニーズを引き出し、生産効率向上に寄与するソリューションの実現に向けて、グループ一丸となって取り組んでまいりました。

この結果、売上高につきましては、日本国内での工作機械及び電力変換装置の取扱いが好調に推移したことにより、増加いたしました。

営業利益につきましては、日本国内での工作機械及び電力変換装置の取扱いが好調に推移したものの、主に関税等の影響により米国子会社における工作機械の取扱いが低調に推移した影響で、概ね横ばいとなりました。

なお、経常利益につきましては、前年計上した営業外業務委託料及び貸倒引当金繰入額が減少した影響により増加いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高205億32百万円（前年同期比2.0%増）、営業利益10億35百万円（前年同期比0.1%増）、経常利益9億87百万円（前年同期比23.1%増）、親会社株主に帰属する当期純利益6億87百万円（前年同期比46.8%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①梱包事業部門

日本国内での工作機械及び電力変換装置の取扱いが好調に推移したことにより、売上高は増加いたしました。

セグメント利益につきましては、主に関税等の影響により米国子会社における工作機械の取扱いが低調に推移したことにより、減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高143億95百万円（前年同期比2.4%増）、セグメント利益16億61百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

②運輸事業部門

医療機器の取扱いが軟調に推移したことにより、売上高は減少いたしました。

セグメント利益につきましては、輸送費の値上がり分について顧客への価格転嫁を進めたことにより増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高27億99百万円（前年同期比4.6%減）、セグメント利益3億37百万円（前年同期比25.1%増）となりました。

③倉庫事業部門

電力変換装置の取扱いが増加したことにより、売上高、セグメント利益ともに増加いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高31億1百万円（前年同期比8.1%増）、セグメント利益5億4百万円（前年同期比21.4%増）となりました。

④賃貸ビル事業部門

本社ビルの稼働率が低下したことにより、売上高、セグメント利益ともに減少いたしました。

この結果、当該部門の業績は、売上高2億36百万円（前年同期比6.9%減）、セグメント利益64百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の財政状況は、総資産267億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億54百万円の増加となりました。主な内容は、以下のとおりであります。

①資産

流動資産につきましては、69億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億79百万円減少いたしました。これは主に、現金及び預金の減少14億20百万円、売掛金の増加1億22百万円、原材料及び貯蔵品の減少81百万円によるものであります。

固定資産につきましては、197億92百万円となり、前連結会計年度末に比べ36億34百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産において、建物及び構築物の増加12億86百万円、リース資産の減少2億67百万円、建設仮勘定の増加25億18百万円、無形固定資産において、ソフトウェアの減少57百万円、投資その他の資産において、投資有価証券の増加2億34百万円、繰延税金資産の減少73百万円によるものであります。

②負債

流動負債につきましては、57億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億41百万円減少いたしました。これは主に、短期借入金の減少1億82百万円、リース債務の減少2億31百万円、その他の減少5億6百万円によるものであります。

固定負債につきましては、86億46百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億82百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加24億35百万円、リース債務の減少52百万円、退職給付に係る負債の増加42百万円によるものであります。

③純資産

純資産につきましては、123億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億14百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加5億14百万円、その他有価証券評価差額金の増加1億62百万円、為替換算調整勘定の減少1億90百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の47.2%から45.4%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より14億20百万円減少し、当連結会計年度末には23億82百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、12億85百万円(前年同期は16億63百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益9億86百万円、減価償却費8億83百万円、未収消費税等の増加額2億48百万円、法人税等の支払額2億70百万円によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、44億82百万円(前年同期は12億31百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出44億45百万円、差入保証金の差入による支出83百万円、差入保証金の回収による収入63百万円によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果得られた資金は、18億25百万円(前年同期は10億61百万円の収入)となりました。これは主に、有利子負債の増加20億07百万円、配当金の支払額1億73百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月	2026年3月
自己資本比率	45.4	47.7	49.7	47.2	45.4
時価ベースの自己資本比率	22.7	19.4	23.8	18.4	19.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.7	4.7	5.9	4.8	7.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ	15.3	17.9	15.8	22.4	8.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3. 営業キャッシュ・フロー及び利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書に計上されている「営業活動によるキャッシュ・フロー」及び「利息の支払額」により計算しております。

4. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての債務を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の日本の経済状況は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復が期待されるものの、中東情勢の影響による原油価格の上昇が景気の下押し要因となることが懸念されます。また、引き続き地政学・通商政策リスクや金融資本市場の変動に伴う不確実性を背景に、先行き不透明な状況が継続することが想定されます。

物流業界におきまして、輸出貨物は半導体関連を中心に底堅い輸送需要が見込まれる一方、引き続き地政学・通商政策リスク等を背景とした、先行き不透明な状況が続くことが想定されます。

このような状況の中、当グループは、2026年5月に策定した3ヵ年の中期経営計画（2027年3月期～2029年3月期）の達成に向けて、中・長期的ビジョン「オペレーションからソリューションへ」のもと、当社にしかできないソリューションを提案し、安全・安心してお任せいただける戦略的パートナーを目指して参ります。

当該計画では重点施策として、国内物流拠点の拡充や既存アセットの最大活用による収益力向上、米国における倉庫起点の高付加価値サービス展開による付加価値の最大化、基盤戦略として、サステナビリティを推進し企業価値の向上に向けて取り組んで参ります。

これらの取り組みに基づき、次期の業績につきましては、連結売上高220億円(前年同期比7.1%増)、営業利益13億500万円(前年同期比30.4%増)、経常利益10億500万円(前年同期比6.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益7億円(前年同期比1.7%増)を予想しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、また、当グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であることから会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,803,639	2,382,728
受取手形	11,658	4,984
売掛金	3,372,307	3,494,782
電子記録債権	177,254	182,741
原材料及び貯蔵品	402,324	320,561
その他	753,469	555,637
貸倒引当金	△5,100	△5,400
流動資産合計	8,515,553	6,936,035
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,596,656	9,883,581
機械装置及び運搬具（純額）	401,714	338,423
土地	3,175,336	3,165,749
リース資産（純額）	591,692	324,517
建設仮勘定	772,303	3,291,116
その他（純額）	42,858	108,358
有形固定資産合計	13,580,561	17,111,748
無形固定資産		
ソフトウェア	190,229	132,510
その他	533	574
無形固定資産合計	190,763	133,085
投資その他の資産		
投資有価証券	516,829	751,026
繰延税金資産	844,586	770,894
その他	1,106,573	1,103,628
貸倒引当金	△80,859	△77,507
投資その他の資産合計	2,387,129	2,548,042
固定資産合計	16,158,455	19,792,875
資産合計	24,674,008	26,728,911

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	737,782	719,334
短期借入金	3,366,154	3,183,247
リース債務	347,130	115,590
未払法人税等	201,019	213,817
賞与引当金	521,274	506,288
その他	1,539,850	1,032,980
流動負債合計	6,713,211	5,771,258
固定負債		
長期借入金	4,102,273	6,538,201
リース債務	162,663	110,587
退職給付に係る負債	802,855	845,152
資産除去債務	498,725	509,058
デリバティブ債務	52,920	65,290
その他	544,377	577,902
固定負債合計	6,163,815	8,646,192
負債合計	12,877,026	14,417,450
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,523,866	2,523,866
資本剰余金	2,477,567	2,487,291
利益剰余金	5,653,395	6,167,844
自己株式	△231,349	△208,673
株主資本合計	10,423,479	10,970,328
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	263,373	426,226
為替換算調整勘定	899,090	709,081
退職給付に係る調整累計額	48,634	41,048
その他の包括利益累計額合計	1,211,098	1,176,356
新株予約権	47,277	47,277
非支配株主持分	115,126	117,498
純資産合計	11,796,981	12,311,460
負債純資産合計	24,674,008	26,728,911

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	20,122,036	20,532,915
売上原価	15,721,658	16,167,444
売上総利益	4,400,378	4,365,470
販売費及び一般管理費		
販売費	1,579,434	1,544,316
一般管理費	1,786,062	1,785,702
販売費及び一般管理費合計	3,365,496	3,330,019
営業利益	1,034,881	1,035,451
営業外収益		
受取利息	23,758	38,414
受取配当金	14,194	17,374
受取保険金	18,136	8,803
為替差益	—	62,212
損害賠償金収入	35,954	—
デリバティブ評価益	—	61,571
その他	33,595	31,986
営業外収益合計	125,639	220,362
営業外費用		
支払利息	79,252	171,289
デリバティブ評価損	15,412	79,787
為替差損	22,008	—
シンジケートローン手数料	36,083	8,436
営業外業務委託料	101,506	—
貸倒引当金繰入額	75,457	△3,000
その他	28,393	11,492
営業外費用合計	358,114	268,005
経常利益	802,406	987,808
特別利益		
固定資産売却益	71	14
特別利益合計	71	14
特別損失		
関係会社株式売却損	113,482	—
固定資産売却損	—	1,701
特別損失合計	113,482	1,701
税金等調整前当期純利益	688,995	986,121
法人税、住民税及び事業税	330,136	283,485
法人税等調整額	△114,541	12,268
法人税等合計	215,594	295,753
当期純利益	473,400	690,368
非支配株主に帰属する当期純利益	4,705	2,372
親会社株主に帰属する当期純利益	468,695	687,995

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	473,400	690,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,598	162,853
為替換算調整勘定	614,459	△190,009
退職給付に係る調整額	75,851	△7,586
その他の包括利益合計	693,909	△34,742
包括利益	1,167,310	655,625
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,162,604	653,252
非支配株主に係る包括利益	4,705	2,372

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,523,866	2,465,429	5,365,511	△252,489	10,102,317
当期変動額					
剰余金の配当			△172,434		△172,434
親会社株主に帰属する当期純利益			468,695		468,695
その他			△8,376		△8,376
自己株式の取得				△15	△15
自己株式の処分		12,138		21,155	33,294
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	12,138	287,884	21,139	321,162
当期末残高	2,523,866	2,477,567	5,653,395	△231,349	10,423,479

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	259,775	284,631	△27,217	517,189	47,277	110,420	10,777,204
当期変動額							
剰余金の配当							△172,434
親会社株主に帰属する当期純利益							468,695
その他							△8,376
自己株式の取得							△15
自己株式の処分							33,294
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,598	614,459	75,851	693,909	—	4,705	698,615
当期変動額合計	3,598	614,459	75,851	693,909	—	4,705	1,019,777
当期末残高	263,373	899,090	48,634	1,211,098	47,277	115,126	11,796,981

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,523,866	2,477,567	5,653,395	△231,349	10,423,479
当期変動額					
剰余金の配当			△173,546		△173,546
親会社株主に帰属する当期純利益			687,995		687,995
自己株式の処分		9,723		22,676	32,400
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	9,723	514,448	22,676	546,848
当期末残高	2,523,866	2,487,291	6,167,844	△208,673	10,970,328

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る調整 累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	263,373	899,090	48,634	1,211,098	47,277	115,126	11,796,981
当期変動額							
剰余金の配当							△173,546
親会社株主に帰属する当期純利益							687,995
自己株式の処分							32,400
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	162,853	△190,009	△7,586	△34,742	—	2,372	△32,370
当期変動額合計	162,853	△190,009	△7,586	△34,742	—	2,372	514,478
当期末残高	426,226	709,081	41,048	1,176,356	47,277	117,498	12,311,460

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	688,995	986,121
減価償却費	832,989	883,521
株式報酬費用	33,252	32,489
支払利息	79,252	171,289
シンジケートローン手数料	36,083	8,436
営業外業務委託料	101,506	—
貸倒引当金繰入額	75,457	△3,000
固定資産売却損益 (△は益)	△71	1,686
為替差損益 (△は益)	22,008	△62,212
関係会社株式売却損益 (△は益)	113,482	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	23,177	31,230
賞与引当金の増減額 (△は減少)	140,341	△14,986
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	74,997	△3,051
受取利息及び受取配当金	△37,952	△55,788
売上債権の増減額 (△は増加)	△18,192	△125,242
棚卸資産の増減額 (△は増加)	65,828	76,395
立替金の増減額 (△は増加)	△34,334	2,100
前渡金の増減額 (△は増加)	△422,350	—
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△248,268
未払消費税等の増減額 (△は減少)	47,354	△63,398
未払費用の増減額 (△は減少)	230,301	16,853
長期預り金の増減額 (△は減少)	90,498	48,837
仕入債務の増減額 (△は減少)	△92,831	△13,937
その他	△120,586	△10,419
小計	1,929,206	1,658,658
利息及び配当金の受取額	38,103	55,788
利息の支払額	△74,292	△158,798
法人税等の支払額	△226,088	△270,032
法人税等の還付額	97,785	—
営業外業務委託料の支払額	△101,506	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,663,208	1,285,616
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,220	—
投資有価証券の取得による支出	△2,283	△2,618
有形固定資産の取得による支出	△1,000,381	△4,445,979
有形固定資産の売却による収入	90	1,833
無形固定資産の取得による支出	△17,675	△16,208
差入保証金の差入による支出	△127,440	△83,629
差入保証金の回収による収入	2,000	63,456
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△54,692	—
その他	△867	480
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,231,469	△4,482,665
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△100,000	△200,000
長期借入れによる収入	5,100,000	5,970,000
長期借入金の返済による支出	△3,500,157	△3,516,978
リース債務の返済による支出	△229,051	△245,701
自己株式の取得による支出	△15	—
配当金の支払額	△172,434	△173,546
シンジケートローン手数料の支払額	△37,000	△8,436
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,061,341	1,825,337
現金及び現金同等物に係る換算差額	90,423	△49,199
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,583,503	△1,420,911
現金及び現金同等物の期首残高	2,220,135	3,803,639
現金及び現金同等物の期末残高	3,803,639	2,382,728

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当グループの報告セグメントは、当グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものとあります。

当グループは、電子機器、工作機械等の梱包事業を中心とした物流事業を展開しており、その事業内容及び相互関連性に基づいて事業を集約した結果、「梱包事業」、「運輸事業」、「倉庫事業」及び「賃貸ビル事業」の4つを報告セグメントとしております。

「梱包事業」は、電子・通信機器、硝子製品、工作機械、医療機器等の梱包及び木箱製造等を行っております。

「運輸事業」は、電子・通信機器、硝子製品、工作機械及び医療機器等のトラック輸送を行っております。

「倉庫事業」は、保管、入出庫及び賃貸を行っております。

「賃貸ビル事業」は、事務所及び共同住宅の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	14,063,271	2,934,344	2,870,091	254,328	20,122,036	20,122,036
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	1,405	5,592	—	—	6,998	6,998
計	14,064,677	2,939,936	2,870,091	254,328	20,129,034	20,129,034
セグメント利益	1,745,110	269,574	415,942	74,471	2,505,099	2,505,099
セグメント資産	8,136,583	546,470	7,150,237	1,566,970	17,400,262	17,400,262
その他項目						
減価償却費	222,974	—	422,153	75,074	720,202	720,202
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,213,546	—	280,167	—	1,493,713	1,493,713

(注) 梱包事業は、当社の連結子会社でありました山立国際貨運代理(上海)有限公司の全株式を売却したことにより、連結の範囲から除外しております。同社に係る売上高、セグメント利益又は損失、その他の項目の金額については連結除外日までの実績を含めております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	梱包事業	運輸事業	倉庫事業	賃貸ビル事業	計	
売上高						
(1)外部顧客に対する 売上高	14,395,422	2,799,447	3,101,361	236,683	20,532,915	20,532,915
(2)セグメント間の内 部売上高又は振替高	—	3,898	—	—	3,898	3,898
計	14,395,422	2,803,346	3,101,361	236,683	20,536,814	20,536,814
セグメント利益	1,661,458	337,340	504,961	64,022	2,567,783	2,567,783
セグメント資産	9,726,610	530,557	9,929,191	1,522,707	21,709,066	21,709,066
その他項目						
減価償却費	258,456	19	436,189	75,150	769,816	769,816
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,248,622	595	3,223,897	36,734	4,509,849	4,509,849

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	20,129,034	20,536,814
セグメント間取引消去	△6,998	△3,898
連結財務諸表の売上高	20,122,036	20,532,915

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	2,505,099	2,567,783
セグメント間取引消去	—	—
全社費用(注)	△1,470,217	△1,532,332
連結財務諸表の営業利益	1,034,881	1,035,451

(注) 全社費用は、主に当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	17,400,262	21,709,066
全社資産(注)	7,273,746	5,019,844
その他の調整額	—	—
連結財務諸表の資産合計	24,674,008	26,728,911

(注) 全社資産は、主に当社及び連結子会社の余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券、長期預金)及び管理部門に係る資産等であります。

(単位：千円)

その他項目	報告セグメント計		調整額(注)		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	720,202	769,816	112,786	113,704	832,989	883,521
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,493,713	4,509,849	17,025	18,564	1,510,738	4,528,414

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門等の設備であります。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	合計
8,631,331	4,949,230	13,580,561

(注) 有形固定資産は所在地を基礎とし、国に分類しております。

3 主要な顧客ごとの情報

連結売上高の10%を超える顧客が存在しないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1)売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

(2)有形固定資産

(単位：千円)

日本	米国	合計
11,315,008	5,796,739	17,111,748

(注) 有形固定資産は所在地を基礎とし、国に分類しております。

3 主要な顧客ごとの情報

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
マキノ・ロジスティックス株式会社	2,070,679	梱包・運輸・倉庫事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,078円24銭	2,154円32銭
1株当たり当期純利益	83円88銭	122円29銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	81円90銭	119円42銭

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の計算上の基礎は以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	468,695	687,995
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	468,695	687,995
普通株式の期中平均株式数(株)	5,587,445	5,625,972
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	135,135	135,143
(うち新株予約権(株))	(135,135)	(135,143)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当 たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概 要		—

2. 1株当たり純資産額の計算上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	11,796,981	12,311,460
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	162,403	164,775
(新株予約権(千円))	(47,277)	(47,277)
(非支配株主持分(千円))	(115,126)	(117,498)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	11,634,578	12,146,685
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通 株式の数(株)	5,598,280	5,638,280

(重要な後発事象)

該当事項はありません。